

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [資本論](#) | [資本論 \(6\)](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)[教育カリキュラム](#)[日本国憲法](#)

資本論 (6)

商品交換の仕組みから貨幣の必然性が登場する。

その論理をマルクスは4つの項で示した。

A: 「単純な、個別的な、または偶然的な価値形態」

B: 「総体的または拡大せる価値形態」

C: 「一般的価値形態」

D: 「貨幣形態」

原始的な共同体の時代は、物々交換の社会であった。→ A

単純な物々交換から交換の範囲が広がると、いろいろな商品の等価物となる商品が出現してきた。→ B

そうなるとうべての商品を計るモノサシが必要となってくる。→ C

家畜や貝などを経て、金や銀などの貴金属が貨幣となり、物々交換から貨幣を仲立ちにした流通までの発展を促す。→ D

これが価値形態から貨幣形態への発展だ。

金や銀などの貴金属の貨幣は、たとえば1ポンドの銀でつくった貨幣は、1ポンド貨幣というようにその価値は一致していた。

そのうちに、金や銀は流通しているうちに磨滅するし、また、交換の媒介役として使われるのだから、金属の純度や重量は関係ないとして、国家が社会的な費用を負担しながら、金を鑄貨に鑄造する。

そうなると、貨幣とその価値は一致しなくなる。

次に登場するのが紙幣である。

国家が紙幣に強制通用力を与え、社会に対して紙幣が貨幣を代行するものだという役割を保障した。

そのために、「紙幣の発行は、紙幣によって象徴的に表される金（または銀）が現実には流通しなければならないはずの量に制限される」という紙幣発行を律する法則を見出す。

マルクスはさらに貨幣の3つの形態についてこう述べている。

「貨幣には退蔵機能としての機能、支払い手段としての機能、世界貨幣としての機能がある」

「退蔵機能」

流通手段としての貨幣ではなく貨幣を貯めこむ退蔵手段としての貨幣の機能のことで、貨幣を貯めこむ社会は遅れているとマルクスは指摘。

貨幣流通が減少するとデフレとなって物価は下がる。

「支払い手段」

離れたところとの取引などによって、後払いの売買が発生し、その支払いをするための貨幣の機能。

ここでは売り手と買い手から、債権者と債務者という関係になり、支払いが滞ると貨幣恐慌を引き起こす可能性がある。

「世界貨幣」

一国の貨幣ではなく、世界に通用する貨幣のこと。

国内の貨幣はその国だけでしか通用しないため、金や銀という貴金属のももとの地金形態が万国共通の貨幣となる。

(つづく)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>> [一覧へ戻る](#)

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

🔍 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🔍 個人情報保護の取組みについて

🔍 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE 【ワーカーズ・ライブラリー】

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.